

二〇二四年度



慶應義塾大学卒業式

二〇二五年三月二十四日(月) 午後二時 日吉記念館

式次第

- 一、開 式
- 一、塾 歌
- 一、学 事 報 告
- 一、学 位 記 授 与
- 一、表 彰 状 授 与
- 一、式 辞
- 一、塾 員 代 表 祝 辞
- 一、卒 業 生 代 表 答 辞
- 一、二〇〇〇年三田会 卒業二五年記念 寄附目録贈呈・挨拶
- 一、二〇二五年三田会結成 慶應連合三田会会長挨拶
慶應連合三田会大会実行委員代表紹介
- 一、慶 應 讃 歌
- 一、閉 式

(終了予定時刻 午後三時二十分)

司会 放送研究会

演奏 應援指導部吹奏楽団

合唱 ワグネル・ソサイエティー男声合唱団

ワグネル・ソサイエティー女声合唱団

慶應義塾塾歌

富田正文 作詞
信時 潔 作曲

一、
見よ

風に鳴るわが旗を
新潮寄するあかつきの
嵐の中にはためきて
文化の護りたからかに
貫き樹てし誇りあり

樹てんかな この旗を
強く雄々しく樹てんかな
あゝ わが義塾
慶應 慶應 慶應

三、
起て

日はめぐる丘の上
春秋ふかめ揺ぎなき
學びの城を承け嗣ぎて
執る筆かざすわが額の
徽章の譽世に布かん

生きんかな この丘に
高く新たに生きんかな
あゝ わが義塾
慶應 慶應 慶應

二、
往け

涯なきこの道を
究めていよゝ遠くとも
わが手に執れる炬火は
叡智の光あきらかに
ゆくて正しく照すなり

往かんかな この道を
遠く遙けく往かんかな
あゝ わが義塾
慶應 慶應 慶應

慶應讃歌

平岡 養一 作詞
作曲

一、
光あふるゝ三田の山

我等が校庭に集いたる
希望に充ちし若人は
独立自尊の城南健児
我等が若き力以て

理想の祖国を打ち建てん
慶應 慶應 慶應義塾
その名讃えん我が母校

三、
あゝ美しき三田の山

第二の故郷三田の山
共にむつみし幾年は
心に永くとどまらん
月去り星は移るとも

夢に忘れぬその名こそ
慶應 慶應 慶應義塾
永遠に讃えん我が母校

二、
栄えに輝く三田の山

意気と力と熱情の
血潮に燃ゆる男の子等が
今ぞ戴く覇権の冠

かぎり火映ゆる丘の上
凱歌を挙げん高らかに
慶應 慶應 慶應義塾
いざや讃えん我が母校